



こんにちは、岡田よしひでです

岡田よしひで事務所 864-2426 南国市駅前町 2-5-11 県議会共産党控室 823-9524 高知市丸ノ内 1-2-20

2021年7月18日 発行

県議会活動報告ニュース

NO.90

自宅 南国市浜改田 430-1

TEL/FAX 865-2932

携帯 090-4337-4527



商工農林水産委員会（7月2日）

6月定例会

新型コロナ 事業者支援の拡充を

小規模・零細業者は、コロナ禍以前から、ぎりぎりの状態で経営を続けています。給付金、協力金の基準となる売上30%減に届かない事業者についての認識と、新たな支援策について聞く。

商工労働部長は、「売上高が30%未満であつたとしても、その経営環境は非常に厳しいものと認識しております。特に、感染症の影響が長期化しており、影響を受けている事業者の皆様においては、ダメージが蓄積していることから、今後は、資金繰りがより厳しくなつてくると考えます。

このため、（今議会に提案している経済対策などに加えて）県の既存の融資制度について、償還期間や据置期間

の延長を行つてまいります。また、新規の貸付金については、償還額を徐々に増やしていくステップアップ償還の制度についても、取り入れてまいります。」と答えました。

規の貸付金については、償還額を徐々に増やしていくステップアップ償還の制度についても、取り入れてまいります。」と答えました。

学生への食料支援

学生への食料支援について、どのような検討がされてきたのか。また、その必要性をどのように認識し、今後、学生への食料支援に取り組むのか。

知事は、「今年2月4日に日本共産党高知県委員会と共に県議団の皆様から県に申入れをいただいて以降、学生への食料支援については、一次産品の地産地消の利用方法として検討してまいりました。

検討にあたつては、関係団体等にご協力を願いするとともに、各大学との協議を重ね、4月から5月にかけて県内3大学4キャンパスで大学生への食材支援プロジェクトが実施されたところです。

その際には、JA高知県をはじめ、多くの生産者や事業者の皆様から食材をご提供いただいたほか、NPO法人地域サポートの会さわやか高知にご協力いただきました。

供を受けており、必要な学生に支援を行つているとお聞きしています。

今後、コロナの影響により、経済的に困窮する学生が増え、学生への食料支援に関して、ニーズが高まるような状況が確認できましら、国への提言なども含め、必要な取組を検討してまいります。」と答えました。

国府小の通学路の安全対策

地域の皆さんから要望のあった国小学校の通学路の安全対策を県中央東土木事務所に申し入れてきましたが、

工事のため田んぼに入れるようになる今年秋（10月頃）には水路に見えるところ（南北が閉じていて水路でない）をかさ上げして路側帯を広げるとの連絡を受けました。



おむすび通信 (90)

杉本すじめ市議と開く県政・

市政報告会にお越しください。

7月22日（木）13時半から国府

公民館。23日（金）13時半から

久礼田公民館。24日（土）16時

から蒲原公民館。18時半から

三和防災コミュニティーセン

ター。25日（日）18時半から日

章福祉交流センターです。